

サポートルームだより

町田市立小川小学校
サポートルーム拠点校
校長 星 彰
2024年6月28日 No.4

サポートルーム授業参観

先日はお忙しい中、サポートルーム授業参観にお越しいただき、誠にありがとうございました。子供たちがサポートルームで日頃どのように学びを進めているのかをご覧いただけたこと、大変嬉しく思います。これからも子供たちの成長をサポートしていけるよう、学校と家庭で連携を大切に参ります。

今回ご参観頂けなかった方も事前にご連絡頂ければ別日に調整可能ですので、ぜひご連絡ください。

6月の指導から ～作業的学習について～

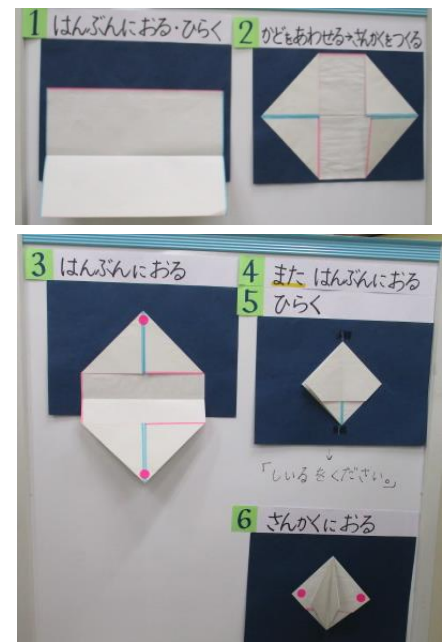
サポートルームでは、「作業方法の理解」「手指の巧緻性向上」「表現や制作の楽しさを知る」「助言の受け入れ」「友達の作品からの学び」「制約内での作業意識」などをねらいとして、作業的学習を取り入れています。今回は1年生の紙工作「かみでっぼう」をご紹介します。

「かみでっぼう（1年生）」

指導者からの「はなします。」「やってみます。」「どうぞ。」等の合図のもとで、指示をよく聞いたり、手本や板書をよく見たりしながら「かみでっぼう」の工程を理解して作業を進めていきます。

1つ目は手本を見ながら指導者と協力して作業を進めますが、2つ目は掲示物を手がかりに自力で作業を行います。自力の作業ではなかなかうまくいかない場面が出てきますが、困ったときやうまくいかないときには態度で表すのではなく、「教えてください」「手伝ってください」等、言葉で助けを求めるように指導しています。

最後はみんなで鳴らして遊びます。初めはうまく鳴らせない子も、練習すると次第に上手に鳴らすことができるようになります。「かみでっぼう」は子供たちに大人気で、「家でも作って見たよ!」という声を時々、聞きます。



作業的学習で作った作品は必ず家に持ち帰らせています。是非ご家庭でも、作業工程を聞いていただいたり、一緒に遊んでいただいたり等、話題にさせていただけるとありがたいです。

7月の予定

○1学期サポートルーム指導最終日・・・7月16日（火）

*今年度は祝日などの関係で月曜日の授業時数が少ないため、16日（火）は月曜グループの振替日となります。

保護者の皆様には、連絡帳の記入をはじめ、ご理解ご協力をいただき、ありがとうございました。

2学期も宜しく願いいたします。

7月の主な指導内容 (グループによって指導の順番が変わることがあります。ご了承ください。)

小集団	主なねらい
カードゲーム (全学年)	<ul style="list-style-type: none"> ・カード遊びを通して、遊びの中で感じの良い振る舞いを知ることができる。 ・ルールや順番を守ることができる。 ・勝ち負けにこだわらず、気持ちを切り替えることができる。 ・相手の様子を見て、働きかけることができる。
「しまをわたろう」(1年)	<ul style="list-style-type: none"> ・島から落ちないように、ペアになって品物を運ぶことができる。 ・相手の様子や動きをよく見て進むことができる。 ・仕事の分担を相談することができる。
「どんな子ですか」(2年)	<ul style="list-style-type: none"> ・帽子・服・靴などの特徴を見ていない友達に伝えることができる。 ・相手に分かるように、短くはつきり伝えることができる。 ・たくさんのパーツの中から探すことができる。
「協力ドミノ」 (中・高学年)	<ul style="list-style-type: none"> ・チームで相談してやり方を決め、協力してドミノを完成できる。 ・相手の失敗を批判しないで、前向きに解決できる。 ・見通しをもって取り組み、慎重に根気よく並べることができる。 ・やりなおしができる。
「伝えよう(ストーリー)」 (中学年)	<ul style="list-style-type: none"> ・ばらばらの絵から、元の1枚の絵の順番を推理推測できる。 ・言葉で情報交換することができる。 ・どうしてそう考えるのか、根拠が分かるように話すことができる。
「サボトシ考案会」 (高学年)	<ul style="list-style-type: none"> ・協力して運動を考えることができる。 ・みんなが取り組める運動を考え、安全に取り組むことができる。
体育的学習 「体を動かそう」(全学年)	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団場面における学習態勢や基本的行動様式の確立を図る。 ・運動機能の向上を図る。



～「頭皮タッピング」のご紹介～

自律神経を整えるために有効な「頭皮タッピング」をご紹介します。ストレス軽減や感情の安定に効果的です。

やり方は簡単で、お子さんを椅子に座らせ、両手の指先でトントンと軽く頭皮をたたいてあげるだけです。集中力が向上し、落ち着きを取り戻す手助けとなります。

例えば、「早く宿題しなさい！」と言ってもなかなか取り組まないお子さんに、「漢字練習している間、タッピングしてあげようか？」と声をかけてみてください。タッピングをしてあげている間は、いつもよりぐっと集中して取り組めるのではないかと思います。

毎日続けることは難しいと思いますが、お時間に余裕がある時は是非、お試しください。